

倒れそう?には

ビビフル!



液剤タイプの水稲倒伏軽減剤

農林水産省登録
第18829号

ビビフル®
フロアブル

プロヘキサジオンカルシウム塩水和剤



土壌条件や水管理を気にせず、生育を見ながら出穂直前まで散布できます。



■使用前にはラベルをよく読んでください。■ラベルの記載以外には使用しないでください。■小児の手の届く所には置かないでください。

走り穂が見えたらビビフル

ビビフルフロアブルは、液剤タイプ(茎葉散布)の植物成長調整剤で、イネ植物体内活性型ジベレリンの生成を強く阻害します。

従って、出穂の10～2日前(走り穂の状態)に茎葉散布することにより、イネの上位節間の伸長を抑制し、倒伏軽減効果を示すので、安定した収量と品質が得られ、収穫作業の効率向上に役立ちます。

成分：プロヘキサジオンカルシウム塩…1.0% 毒性：普通物



本剤の特長

1. 茎葉処理タイプの倒伏軽減剤です。
2. 出穂間近の散布でも効果があります。
3. 土壌条件や水管理に影響されず、安定した効果を示します。
4. 部分散布(スポット処理)も可能です。
5. 周辺作物、後作物への影響が少ない安全な薬剤です。

使用基準

作物名	使用目的	10アール当たり		使用時期	本剤及びプロヘキサジオンカルシウム塩を含む農薬の総使用回数	使用方法
		使用量	散布液量			
水稻	節間短縮による倒伏軽減	75～100ml	通常散布 50～150ℓ	出穂 10日～2日前	1回	茎葉散布
			少量散布 25～50ℓ			
		100ml	800ml			無人ヘリコプター散布

●本剤を無人ヘリコプターで散布する場合は、地域の指導機関の指導を受けてから使用して下さい。

上手な使い方



使用時期

イネの出穂10日から2日前の間に散布します。(走り穂が見えたら散布適期です。)

使用薬量 散布水量

10アール当たり、通常散布では薬量75～100ml/水50～150ℓ、少量散布は薬量75～100ml/水25～50ℓ、無人ヘリコプターは薬量100ml/水0.8ℓです。

使用方法

希釈薬液の所定散布水量をイネの茎葉部に均一散布します。

使用場面

倒伏が予想される水田に、全面散布または部分(スポット)散布します。

使用上の注意事項

⚠ 効果・薬害などの注意事項

- 貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ってから使用してください。
- 節間伸長の程度は品種や栽培条件により異なるため、必要に応じて使用してください。使用に際しては、伸長を過度に抑制させないために、必ず所定の使用量、使用時期を厳守してください。
- 多量散布や重複散布にならないように注意してください。
- 少量散布の場合は、少量散布用ノズルを用いて、葉面に均一に散布してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

- 使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

⚠ 安全使用上の注意事項

- 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。

⚠ 保管上の注意事項

- 密封し、直射日光を避け、食品と区別して冷涼な所に保管して下さい。

※本資料は平成21年6月現在の知見に基づいて作成されています。

0183 (09-6)